

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	全身性エリテマトーデスにおける分子標的療法の長期有用性についての観察研究(B20-191)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部リウマチ・膠原病内科学 教授 山岡 邦宏
本研究の概要・背景・目的	近年、SLE の治療薬として分子標的治療薬であるベリムマブやアニフロルマブが使用できるようになりました。しかし、長期的な有効性のデータは治験以外には存在しません。そこで、SLE 患者を対象に診療カルテより症状や血液検査所見・画像所見などの調査を行い、分子標的治療薬による長期的な疾患活動性の抑制および投薬状況の変化を検討する事が目的となります。
調査データ 該当期間	2005 年 1 月 1 日から 2035 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2005 年 1 月 1 日から 2034 年 12 月 31 日の期間内に全身性エリテマトーデスで当院を受診した患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2005 年 1 月 1 日から 2035 年 3 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、リウマチ・膠原病内科学の一般研究費を使用します。また、本研究に関する利益相反は、本研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：リウマチ・膠原病内科学 助教 担当者：長谷川 靖浩(ハセガワ ヤスヒロ) 電話：042-778-8111</p>
備考	